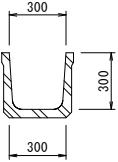


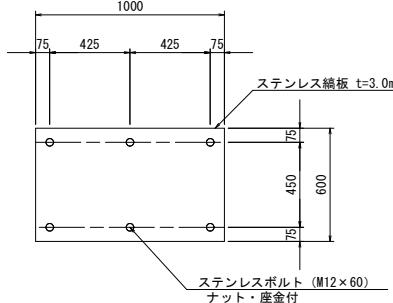
排水構造図

U型水路300×300(水路用) S=1:20



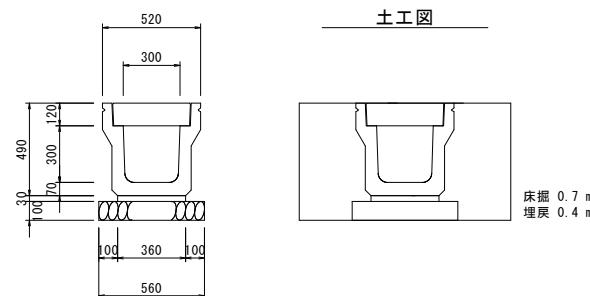
U型水路300×300(水路用) 数量表 10m当り				
工種	規格	算定式	数量	単位
側溝	水路用 300×300	L=2000 W=180kg	10.00	m
基面整正	水替無	0.30×10.00	3.0	m ²

跳水防止版 S=1:20



跳水防止版 数量表 1枚当り				
工種	規格	算定式	数量	単位
ステンレス板	t=3.0mm	0.60×1.00×25.72kg/m ²	15.43	kg
ステンレスボルト ナット・座金付	M12×60		6	本

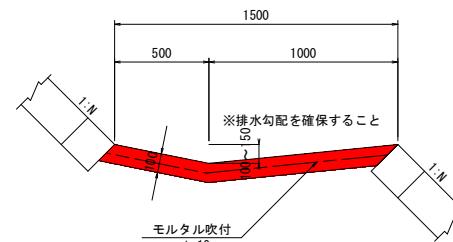
落蓋側溝300型(縦断用) S=1:20



土工図

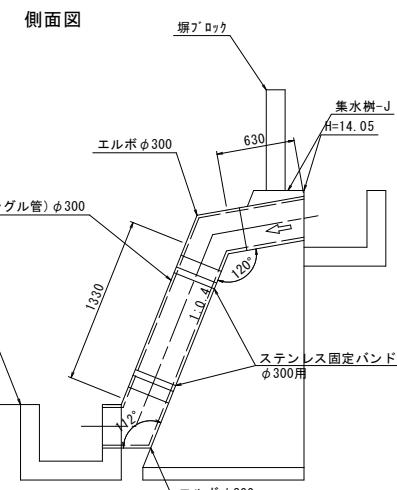
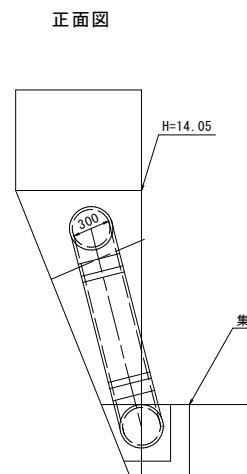
落蓋側溝300型(縦断用) 数量表 10m当り				
工種	規格	算定式	数量	単位
土工	床 土 砂	0.7×10.0=7.00	7.0	m ³
	埋戻1.0m未満	0.4×10.0=4.00	4.0	m ³
	残 土	7.00-4.00/0.90=2.55	2.6	m ³
基面整正	水替無	0.56×10.0=5.60	5.6	m ²
基礎材	再生砕石 t=10cm	0.56×10.0=5.60	5.60	m
敷モルタル	1:3	0.36×0.03×10.0=0.11	0.11	m ³
落蓋側溝	縦断用 300×300	L=2000 W=366kg	10.00	m
蓋版	車道用 PCA型300	L=500 W=50kg	9.00	m
	集水用 GRC型300	L=500 W=40kg	1.00	m

小段排水工 S=1:20

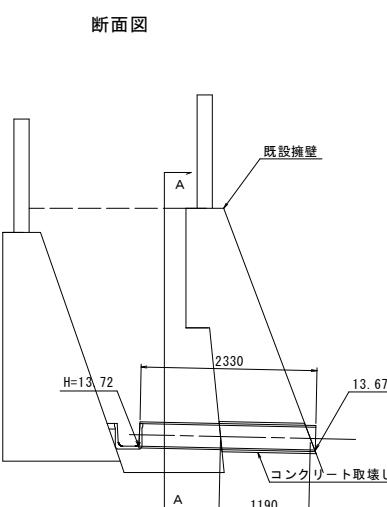


小段排水工 数量表 10m当り				
工種	規格	算定式	数量	単位
モルタル吹付	t=10cm	1.50×0.10×10.00	1.50	m ³

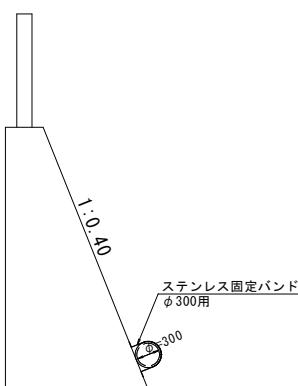
コルゲート管(シングル管)φ300 S=1:30
No. 5付近



コルゲート管(ダブル管)φ300 S=1:50
IP8付近



A-A 断面



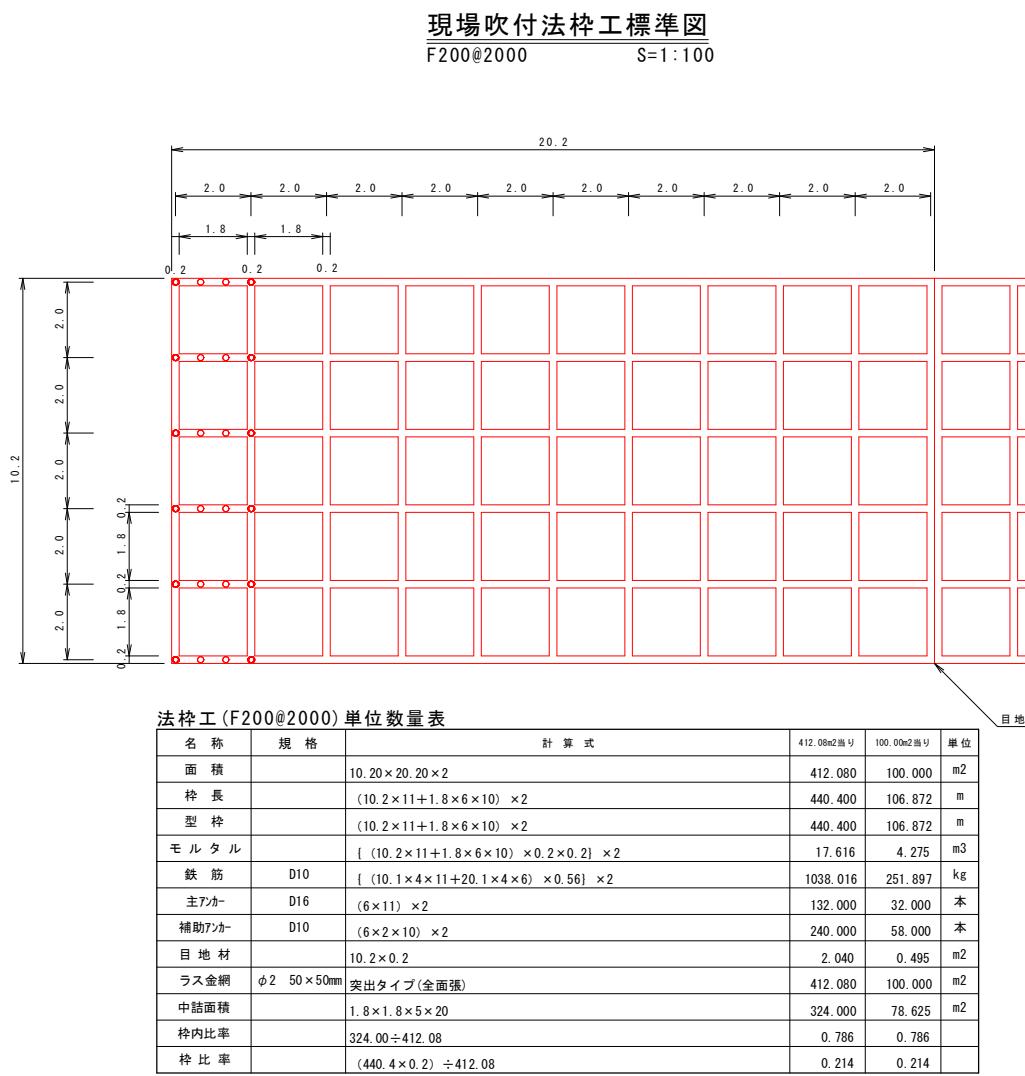
コルゲート管(ダブル管)φ300 数量表(IP8付近) 1式当り				
工種	規格	算定式	数量	単位
コルゲート管	ダブル管 φ300(外径345)		2.33	m
取付バンド	φ300用		1	個
コンクリート取壟し	無筋コンクリート	0.40×0.40×π/4×1.19	0.15	m ³
間詰モルタル	1 : 3	(0.40×0.40-0.345×0.345) × π / 4 × 1.19	0.04	m ³

コルゲート管(シングル管)φ300 数量表(No. 5付近) 1式当り				
工種	規格	算定式	数量	単位
コルゲート管	シングル管 φ300(外径345)	1.33+0.63	1.96	m
エルボ	φ300用 120°		1	個
	φ300用 112°		1	個
取付バンド	φ300用		2	個

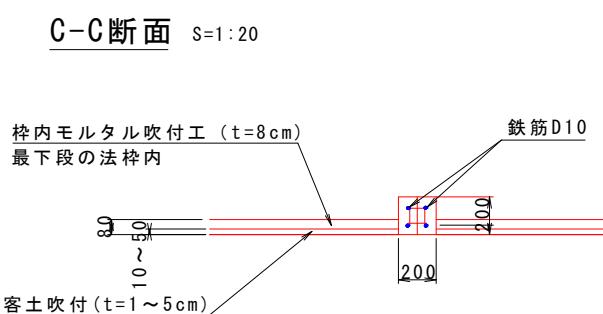
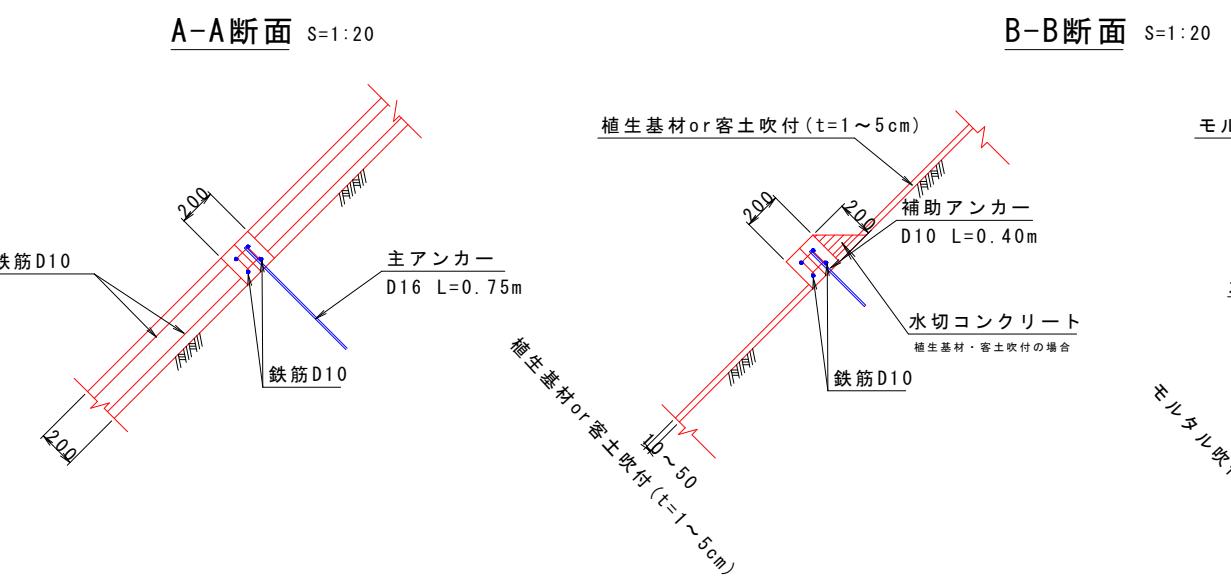
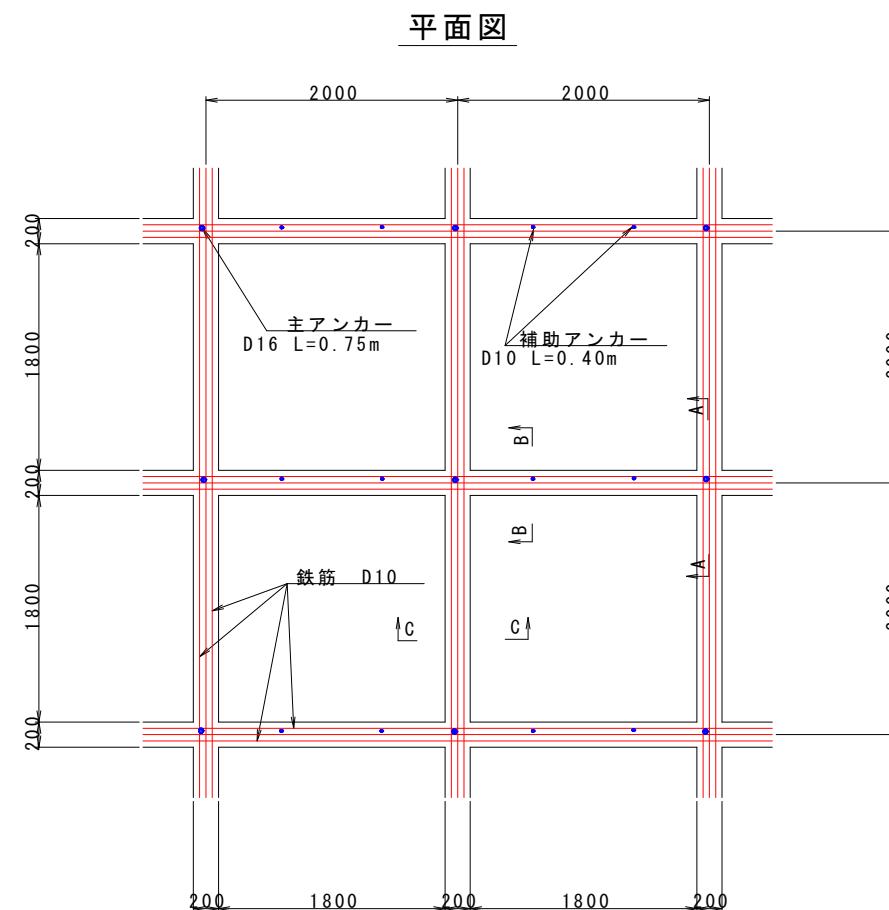
実施設計図

鹿児島県	
工事名	大規模特定砂防等(急傾斜)工事 (永吉6地区R7-1工区)
路線名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市 永吉2丁目地内
図面種類	排水構造物
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 6 号

法枠工標準図



現場吹付法枠工詳細図
F200@2000 S=1:50



実施設計図

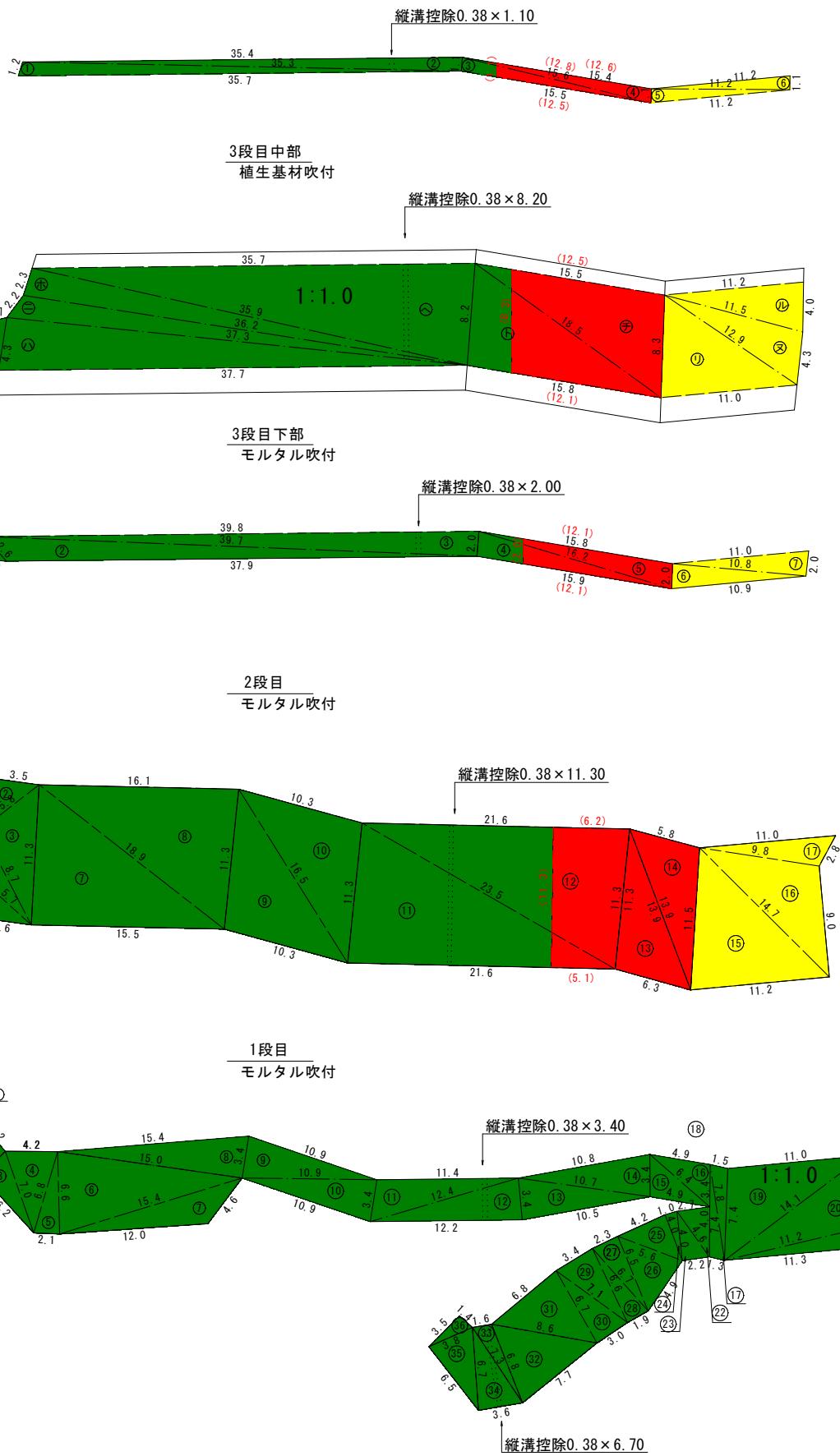
鹿児島県	
工事名	大規模特定砂防等(急傾斜)工事 (永吉6地区R7-1工区)
施設名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市永吉2丁目地内
図面種類	現場吹付法枠工標準図(突出型)
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 7 号

構造図

法面工展開図(2-1)

S=1:25

3段目上部 モルタル吹付



3段目上部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	1.2	35.3	35.7	36.10	20.0
2		35.3	35.4	1.1	35.90
3		1.1	15.5	15.6	16.10
4		15.6	15.4	1.1	16.05
5		1.1	11.2	11.2	11.75
6		1.1	11.2	11.2	11.75
面積 m ²					68.6

3段目中部 法面工 (植生法枠)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
イ	2.0	4.0	4.0	5.00	3.8
ロ	4.0	1.7	4.3	5.00	3.4
ハ	4.3	37.7	37.3	39.65	80.1
ニ	37.3	2.2	36.2	37.85	34.9
ホ	2.3	35.9	36.2	37.20	41.0
ヘ	35.9	35.7	8.2	39.90	145.7
ト	8.2	15.8	18.5	21.25	64.4
チ	18.5	15.5	8.3	21.15	63.7
リ	8.3	11.0	12.9	16.10	45.2
ヌ	4.3	11.5	12.9	14.35	24.4
ル	11.2	4.0	11.5	13.35	22.2
面積 m ²					529.4

3段目下部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	1.9	2.2	2.6	3.35	2.0
2	37.9	39.7	2.6	40.10	36.3
3	39.8	2.0	39.7	40.75	39.6
4	15.9	16.2	2.0	17.05	15.6
5	15.8	2.0	16.2	17.00	15.6
6	10.9	10.8	2.0	11.85	10.7
7	11.0	2.0	10.8	11.90	10.8
面積 m ²					131.2

1段目 法面工（モルタル吹付）

記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	2.7	4.4	3.2	5.15	4.3
2	4.4	3.2	2.7	5.15	4.3
3	2.7	7.0	6.2	7.95	8.3
4	7.0	4.2	6.8	9.00	13.3
5	6.8	2.1	6.6	7.75	6.9
6	15.0	15.4	6.6	18.50	48.8
7	15.4	4.6	12.0	16.00	20.9
8	15.0	15.4	3.4	16.90	25.8
9	3.4	10.9	10.9	12.60	18.3
10	10.9	10.9	3.4	12.60	18.3
11	3.4	11.4	12.4	13.60	19.
12	12.4	12.2	3.4	14.00	20.
13	10.5	10.7	3.4	12.30	17.7
14	10.8	3.4	10.7	12.45	18.0
15	4.9	6.4	3.4	7.35	8.2
16	4.9	3.4	6.4	7.35	8.2
17	7.8	1.3	7.4	8.25	4.6
18	7.8	1.5	7.4	8.25	5.0

20 14.1 5.9 11.2 15.60 31.6

	1.5	11.3	11.2	12.00	8.4
21	4.0	2.7	4.6	5.65	5.3
23	4.6	2.2	4.0	5.40	4.4
24	4.0	1.0	4.0	4.50	1.9
25	4.0	4.2	5.6	6.90	8.3
26	5.6	6.5	4.9	8.50	13.0
27	6.5	2.3	6.7	7.75	7.4
28	6.7	1.9	6.6	7.60	6.2
29	6.6	3.4	7.1	8.55	11.1
30	7.1	3.0	6.7	8.40	10.0
31	6.7	6.8	8.6	11.05	22.2
32	7.7	6.8	8.6	11.55	24.5
33	6.8	7.3	1.6	7.85	5.3
34	7.3	3.6	6.7	8.80	12.0
35	6.7	6.5	3.8	8.50	11.9
36	3.8	3.5	1.4	4.35	2.4
面積 m ²					499.0

3段目上部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
3	1.1	12.5	12.8	13.20	6.6
4	12.8	12.6	1.1	13.25	6.8

R7: 13.55

3段目中部 法面工 (植生法枠)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
木	8.3	12.1	15.8	18.10	49
△	15.8	12.5	8.3	18.30	51

P7: 100.00

3段目下部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
4	12.1	12.6	2.0	13.35	11.
5	12.1	2.0	12.6	13.35	11.

R7: 23, 84

【3段目】
R7: 枠内植生基材吹付 100.99m2

3段目下部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
11'	11.3	12.4	5.1	14.40	28.
12'	12.4	6.2	11.3	14.95	34.
13	11.3	13.9	6.3	15.75	35.
14	12.9	5.0	11.5	15.60	32.

B7: 121 34

【2段目】
R7: 桟内モルタル吹付 131.34m

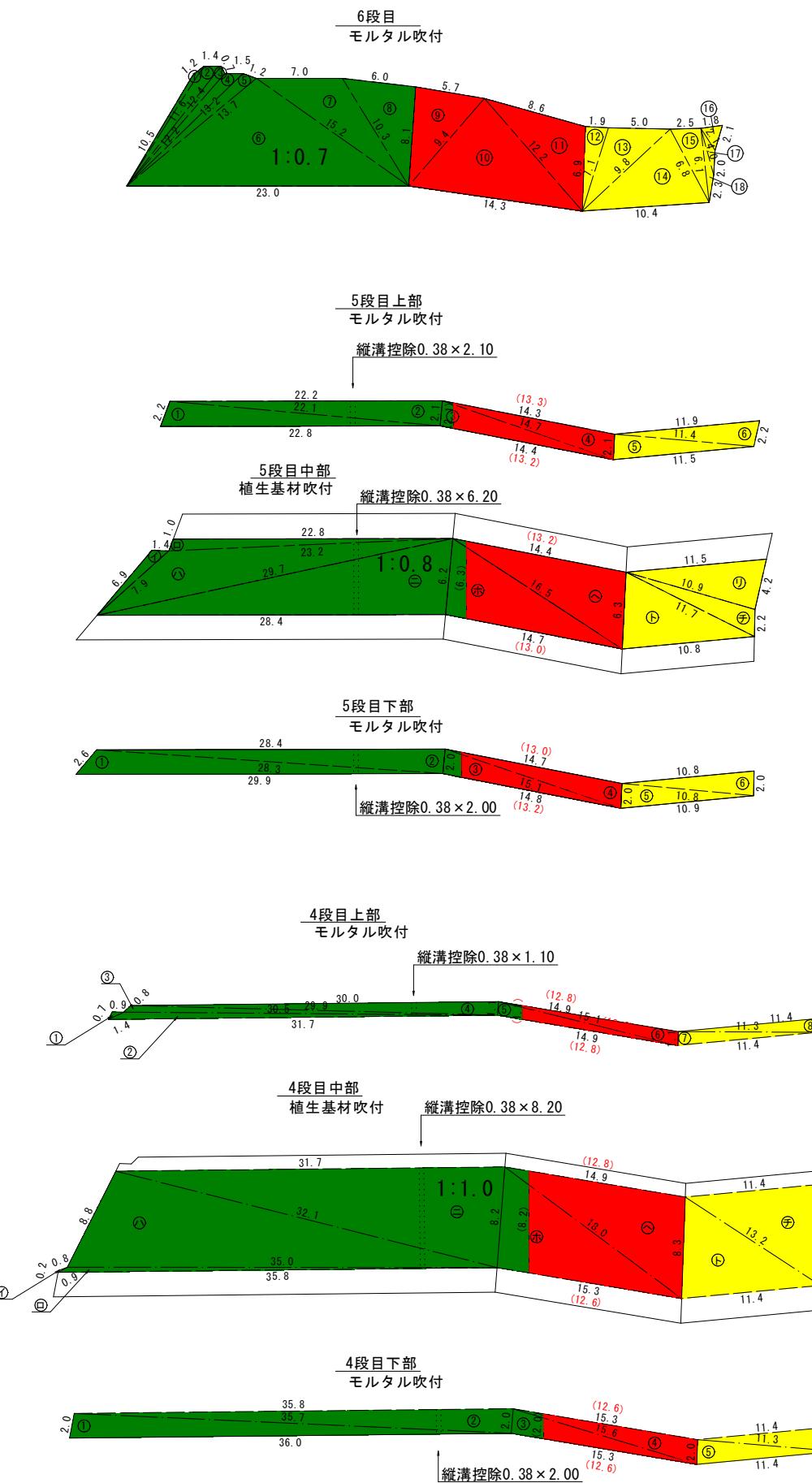
実施設計図

鹿児島県	
工事名	大規模特定砂防等(急傾斜)工事 (永吉6地区R7-1工区)
路線名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市 永吉 2丁目 地内
図面種類	法面工展開図(2-1)
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 8 号

構造図

法面工展開図(2-2)

S=1:250



6段目 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	10.5	1.2	11.6	11.65	2.65
2	1.4	12.4	11.6	12.70	6.88
3	0.7	12.2	12.4	12.65	4.12
4	1.5	13.2	12.2	13.45	7.09
5	1.2	13.2	13.7	14.05	7.33
6	13.7	23.0	15.2	25.95	100.40
7	7.0	10.3	15.2	16.25	30.64
8	6.0	8.1	10.3	12.20	24.27
9	5.7	9.4	8.1	11.60	22.96
10	9.4	14.3	12.2	17.95	56.75
11	8.6	6.9	12.2	13.85	28.88
12	1.9	7.1	6.9	7.95	6.55
13	5.0	9.8	7.1	10.95	16.98
14	6.8	10.4	9.8	13.50	32.21
15	2.5	6.1	6.8	7.70	7.59
16	1.8	2.1	2.1	3.00	1.71
17	2.0	4.0	2.1	4.05	0.90
18	2.3	6.1	4.0	6.20	2.31
面積 m ²					360.22

R7: 108.59

【6段目】

R7: 柱内モルタル吹付 108.59m²

5段目中部 法面工 (植生法枠)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
イ	6.9	1.4	7.9	8.10	3.61
ロ	1.0	22.8	23.2	23.50	10.54
ハ	7.9	23.2	29.7	30.40	58.71
ニ	29.7	6.2	28.4	32.15	87.55
ホ	16.5	14.7	6.2	18.70	45.35
ヘ	14.4	6.3	16.5	18.60	44.92
ト	11.7	10.8	6.3	14.40	33.67
チ	10.9	2.2	11.7	12.40	11.52
リ	11.5	4.2	10.9	13.30	22.87
面積 m ²					318.74

R7: 81.24

5段目中部 法面工 (植生法枠)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
木	15.5	13.0	6.3	17.40	40.18
△	13.2	6.3	15.5	17.50	41.06

4段目中部 法面工 (植生法枠)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
イ	0.2	0.8	0.9	0.95	0.07
ロ	0.9	35.8	35.0	35.85	7.30
ハ	35.0	8.8	32.1	37.95	138.17
ニ	31.7	8.2	32.1	36.00	129.55
ホ	15.3	18.0	8.2	20.75	62.47
ヘ	14.9	8.3	18.0	20.60	61.28
ト	11.4	13.2	8.3	16.45	46.91
チ	11.4	8.3	13.2	16.45	46.91
面積 m ²					492.66

4段目中部 法面工 (植生法枠)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
木	12.6	16.2	8.2	18.50	50.85
△	12.8	8.3	16.2	18.65	52.60

R7: 103.45

5段目上部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	2.2	22.1	22.8	23.55	23.38
2	22.1	22.2	2.1	23.20	23.20
3	2.1	14.4	14.7	15.60	15.08
4	14.7	14.3	2.1	15.55	14.91
5	2.1	11.5	11.4	12.50	11.96
6	11.4	11.9	2.2	12.75	12.42
面積 m ²					100.95

5段目上部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
3	2.1	13.2	13.8	14.55	13.54
4	13.8	13.3	2.1	14.60	13.78

R7: 27.32

5段目下部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	28.3	29.9	2.6	30.40	29.79
2	28.4	2.0	28.3	29.35	28.30
3	15.1	14.8	2.0	15.95	14.75
4	14.7	2.0	15.1	15.90	14.57
5	10.8	10.9	2.0	11.85	10.79
6	10.8	2.0	10.8	11.80	10.75
面積 m ²					108.95

R7: 25.09

4段目上部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
5	12.8	13.0	1.1	13.45	6.97
6	12.8	1.1	13.0	13.45	6.97

R7: 13.94

4段目下部 法面工 (モルタル吹付)

記号	a	b	c	s	面積 m ²
3	12.6	13.1	2.0	13.85	12.40
4	12.60	2.0	13.10	13.85	12.40

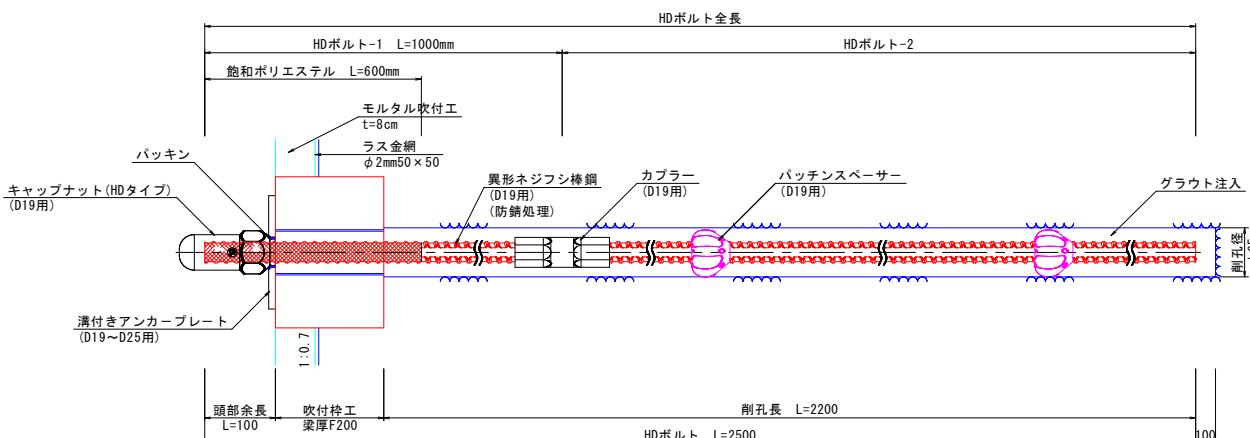
R7: 24.80

構造図

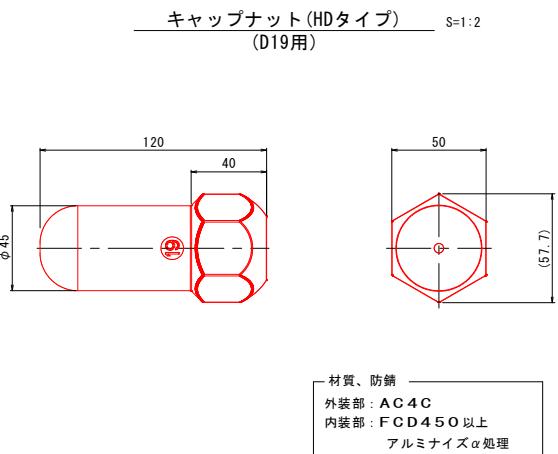
鉄筋挿入工標準図（参考図）

現場条件 I 垂直高30m以下

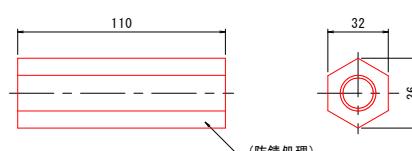
鉄筋挿入工 詳細図 S=1:5



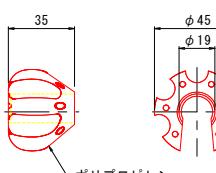
鉄筋挿入工 部品図 S=1:2



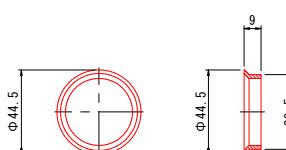
カプラー S=1:2



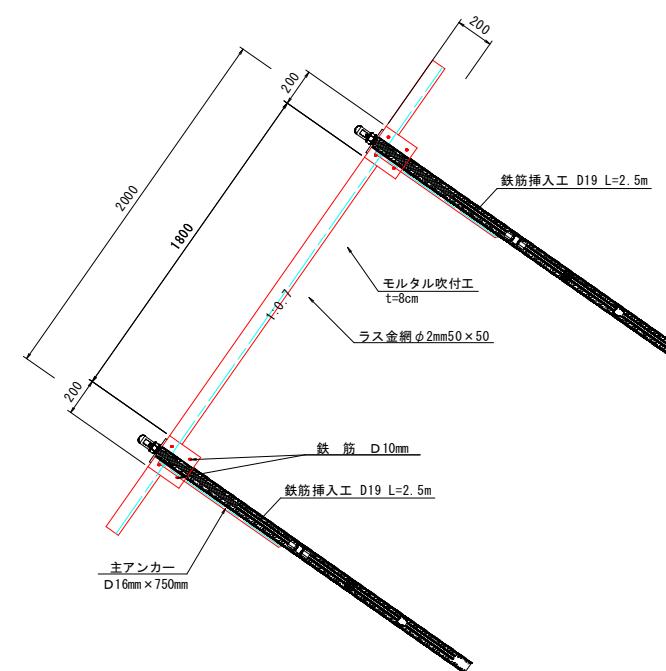
パッチンスペーサー



パッキン S=1



標準断面図 S=1:20



①補強材の頭部
補強材頭部（ナット、プレート）は亜鉛メッキ処理を行うものとする。

②補強材の地表部（孔口付近）
補強材の地表部に近い部分（概ね地表から50cm程度は、注入材の充填を特に入念に行うものとする

③補強材の地中部
補強材の保護は、補強材に亜鉛メッキ処理を施し、
かぶりを片側10mm以上確保するため、2.5mピッチ

④その他の留意事項
防食は現場においての材料管理も重要であるため
材料の保管なども十分留意する必要がある

引き抜き試験及び確認試験について

①引き抜き試験
実施時期：本施行に先立って実施する。

②確認試験
実施時期：施行完了後に実施する。
試験本数：全本数の5%以上（10本実施する）
試験荷重・設計荷重（17.1kN/木）

鉄筋插入工 数量表

取扱い品目		数量	単位
工種	規格	算定式	
削孔	φ65mm 現場条件Ⅱ	100 × (2.50 - 0.20【梁厚】 - 0.10【頭部余長】) =	220.00 m
HDボルト-1	異形ねじ Phillips頭 D19 SD345 L=1.00m	防錆：頭部600mm部 垂鉛メッキ十飽和ポリエステル 頭部600mm以深 垂鉛メッキ	100 本
HDボルト-2	異形ねじ Phillips頭 D19 SD345 L=1.50m	防錆：垂鉛メッキ	100 本
グラウト注入	φ65mm	1/4 × π × 0.065^2 × 220.00 × (1+0.4)	1.02 m ³
注入パイプ	φ17 ホリゾンタルパイプ	220.00【削孔長】 + 100【ネジ節棒鋼数】 × 0.5m =	270.00 m
キャップナット	HDタイプ D19用	ネジ部：FCD450相当品(アルミナイズα処理) 外側：AC4C相当品	100 個
溝付きアンカーブレード	10°補正用 D19用	防錆：垂鉛メッキ, 10°補正	100 枚
カブラー	D19用	FCD400相当以上 防錆：垂鉛メッキ	100 個
パッキンスペーサー	ポリプロピレン D19用	100 × 2 =	200 個
パッキン	軟質ポリエチレン D19～D25用		100 個

実施設計図

鹿兒島縣

工事名	大規模特定砂防等(急傾斜)工事 (永吉6地区R7-1工区)
路線名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市 永吉2丁目 地内
図面種類	鉄筋挿入工(2-1)
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 10 号

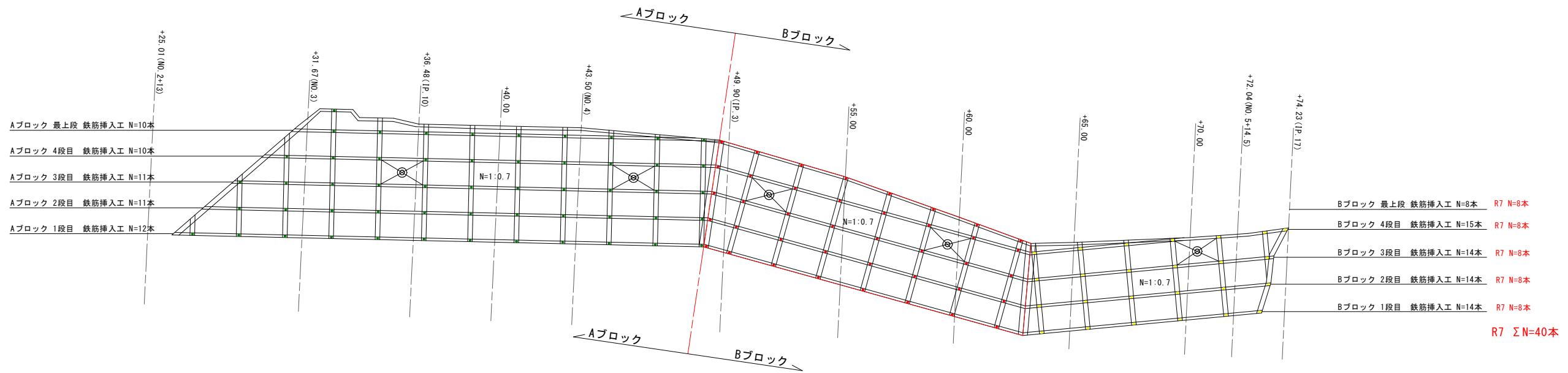
構造図

鉄筋挿入工 平面図

現場条件 I 垂直高30m以下

鉄筋挿入工配置図 S=1 : 100

法面6段目 D=19 L=2.50m

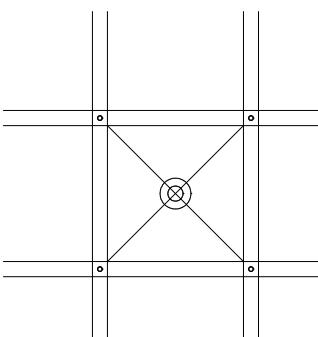


引き抜き試験及び確認試験について

①引き抜き試験
実施時期：本施行に先立って実施する。
試験本数：地質ごとに3本以上（5本実施する）

②確認試験
実施時期：施行完了後に実施する。
試験本数：全本数の5%以上（10本実施する）
試験荷重：設計荷重（17.1kN/本）

試験位置詳細図



- 試験施工（引抜き試験）N=5箇所
AブロックN=2箇所 BブロックN=3箇所
- 確認試験（本施行箇所）10箇所
AブロックN=5箇所 BブロックN=5箇所

鉄筋挿入工 数量表

工種	規格	算定式	1式当り	
			数量	単位
Aブロック	D=19 L=2.50m	12+11+11+10+10	54	本
Bブロック	D=19 L=2.50m	14+14+14+15+8	65	本
鉄筋挿入工	D=19 L=2.50m	54+65	119	本

実施設計図

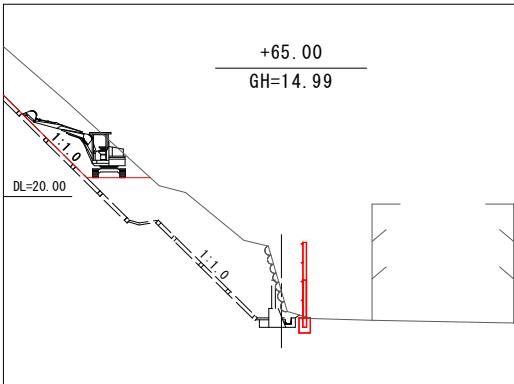
鹿児島県	
工事名	大規模特定砂防等（急傾斜）工事 (永吉6地区R7-1工区)
路線名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市 永吉2丁目 地内
図面種類	鉄筋挿入工(2-2)
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉第 11 号

構造図

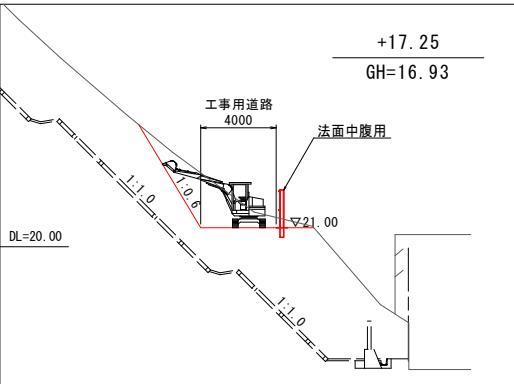
仮設参考図(2-1)平面図

S=1:50

参考横断図 S=1:200



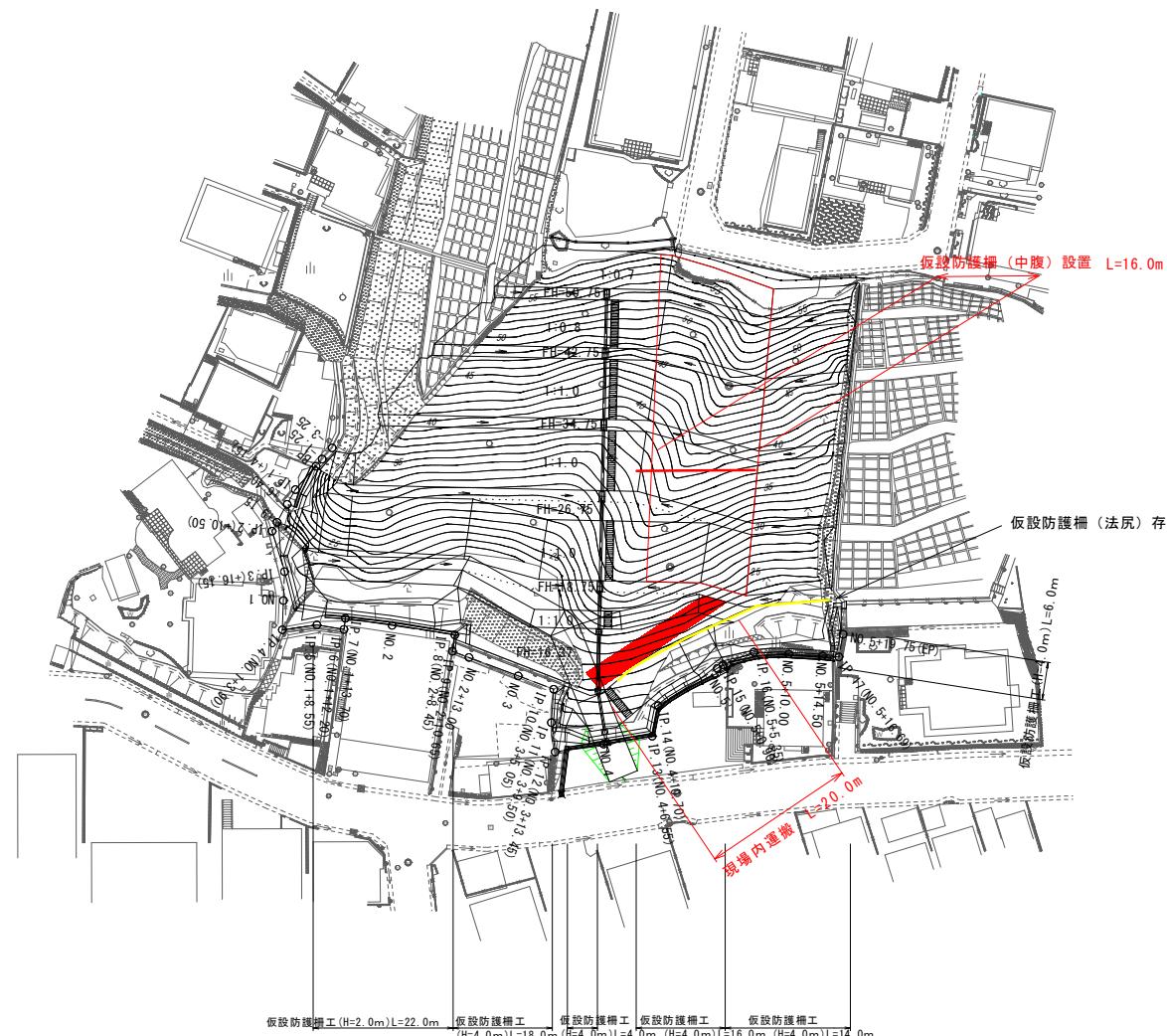
参考横断図 S=1:200



防護柵工集計表

種別	基礎工	コンクリート	人力床堀	備考
防護柵（中腹）	—	—	—	延長 L=16.0m
防護柵（法尻）				
計				

【法面中腹】



実施設計図

鹿兒島縣

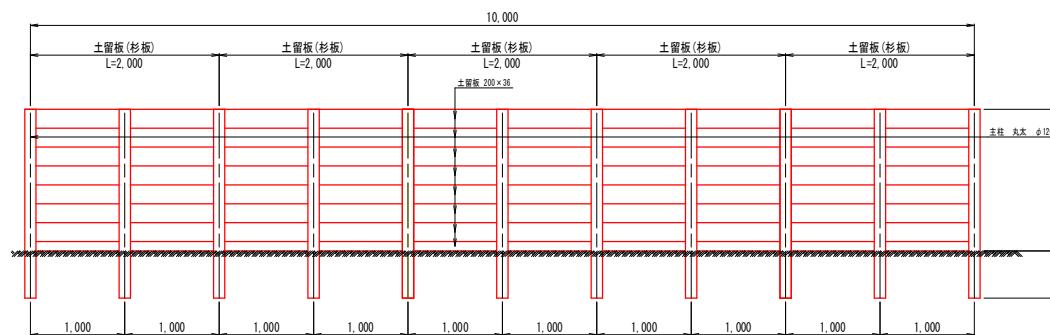
工事名	大規模特定砂防等(急傾斜)工事 (永吉6地区R7-1工区)
路線名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市 永吉 2丁目 地内
図面種類	仮設参考図(2-1)平面図
縮尺	S=1:500
図面番号	全 14 葉 第 12 号

仮設道路について
現況の地形制約より、一般車両の登坂能力の安全な勾配を確保できないため、搬入車両については、クローラ式の重機のみを計画対象とする。
出入口の縦断勾配 $I=$ 約 25° （クローラ式の登坂能力 $I=30^{\circ}$ ）

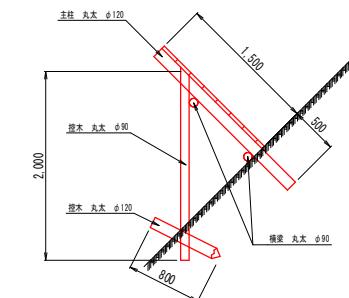
構造図

仮設防護柵(法面中腹用)

正面図 S=1:20



側面図 S=1:20

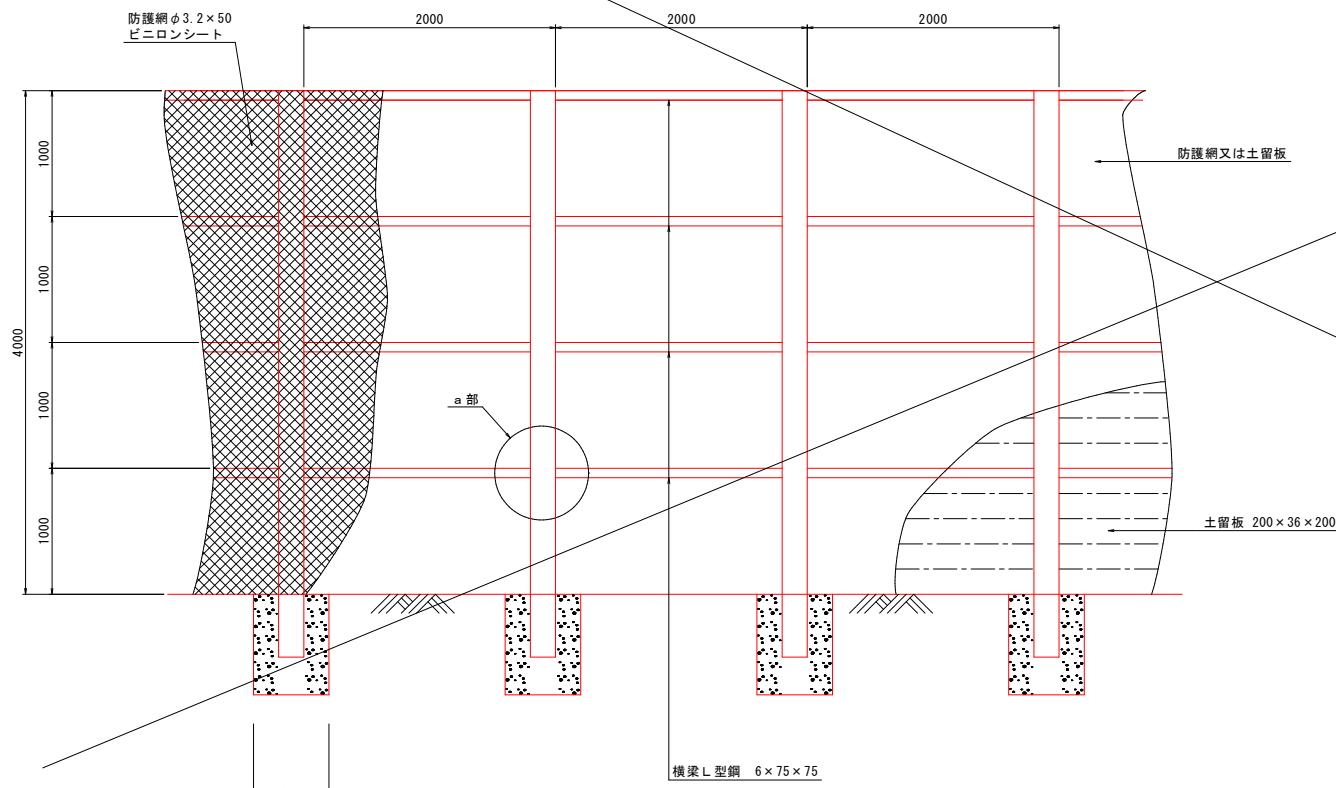


仮設防護柵(法面中腹用) 数量表

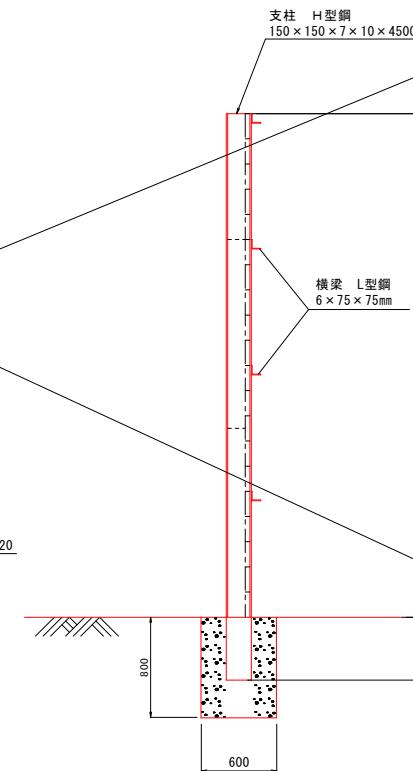
名称	計算式	数量	単位	摘要
				10m当たり
主柱 丸太 φ120 L=2,000		11.0	本	杉
控木 丸太 φ90 L=2,000		11.0	本	杉
控木 丸太 φ120 L=800		11.0	本	杉
横梁 丸太 φ90 L=2,000		10.0	本	杉
土留板 (杉板) 10.00 × 1.50 = 15.00 (200×36×2000)		15.00	m ²	

仮設防護柵(法尻用)

正面図 S=1:30



側面図 S=1:30



仮設防護柵(法尻用) 数量表

工種	規格	算定式	10m当たり	
			数量	単位
支柱 H型鋼	150×150×7×10	$4.50 \times 6 \times 31.1 \text{kg/m} \div 1000 = 0.8397$	0.840	t
横梁 L型鋼	75×75×6	$2.00 \times 5 \times 4段 \times 6.85\text{kg/m} \div 1000 = 0.274$	0.274	t
土留板	杉板 200×36	$2.00 \times 0.20 \times 0.036 \times 20 \times 5 = 1.440$	1.44	m ³
土工	人力震掘 土砂	$0.60 \times 0.60 \times 0.80 \times 6 = 1.728$	1.73	m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.60 \times 0.60 \times 0.80 \times 6 = 1.73$	1.73	m ³

実施設計図

鹿児島県	
工事名	大規模特定砂防等(急傾斜)工事 (永吉6地区R7-1工区)
路線名	永吉6地区
工事箇所	鹿児島市 永吉2丁目地内
図面種類	仮設参考図(2-2)
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 13 号

大規模特定砂防等(急傾斜)工事(永吉6地区)用地平面図 S=1:250

(永吉6地区 鹿児島市 永吉2丁目地内)

